

平成 21 年 度

高梁市 一般会計
特別会計 決算説明資料

高 梁 市

目 次

1	平成21年度決算総括表	1
2	一般会計歳入款別決算額対前年度比較表	2
3	一般会計歳出款別決算額対前年度比較表	3
4	普通会計性質別歳出決算状況	4
5	普通会計款別普通建設事業の状況	5
6	普通会計一般財源の充当状況	6
7	普通会計市債の状況	7
8	市税収納実績及び負担状況	8
9	歳入歳出予算に対する過不足状況	9

1 平成21年度決算総括表

一般会計歳入決算額25,848,771千円から歳出決算額25,287,828千円を差引いた形式収支は560,943千円、実質収支は465,728千円となる。

(単位：円 %)

会 計 別	予 算 現 額	歳 入 決 算 額		歳 出 決 算 額		繰越事業費 繰越財源	実 質 収 支	備 考
		金 額	収入率	金 額	執行率			
一 般 会 計	26,761,234,591	25,848,771,127	96.6	25,287,828,404	94.5	95,215,000	465,727,723	
特 別 会 計	12,598,111,000	12,165,367,190	96.6	12,175,157,704	96.6	1,404,000	△ 11,194,514	
国民健康保険（事業）	4,213,367,000	4,208,941,072	99.9	4,034,075,419	95.7		174,865,653	
国民健康保険（直診）	81,626,000	80,262,644	98.3	80,262,644	98.3		0	
へき地診療所	27,056,000	25,643,593	94.8	25,643,593	94.8		0	
老人保健	23,231,000	15,509,149	66.8	15,509,149	66.8		0	
後期高齢者医療	455,958,000	454,137,482	99.6	453,586,382	99.5		551,100	
介護保険（事業）	3,661,688,000	3,653,290,229	99.8	3,613,452,865	98.7		39,837,364	
介護保険（サービス）	85,417,000	86,608,995	101.4	83,889,273	98.2		2,719,722	
養護老人ホーム	241,622,000	234,256,705	97.0	228,080,330	94.4		6,176,375	
特別養護老人ホーム	252,356,000	255,693,492	101.3	240,643,419	95.4		15,050,073	
軽費老人ホーム	34,118,000	32,917,156	96.5	32,917,156	96.5		0	
住宅新築資金等貸付事業	78,052,000	5,541,481	7.1	78,050,120	100.0		△ 72,508,639	繰上充用
農業振興施設事業	18,957,000	21,291,514	112.3	17,651,806	93.1		3,639,708	
畑地かんがい事業	18,655,000	18,410,552	98.7	16,412,820	88.0		1,997,732	
簡易水道事業	1,452,331,000	1,318,285,171	90.8	1,316,881,171	90.7	1,404,000	0	
下水道事業	1,265,053,000	1,254,101,784	99.1	1,254,075,364	99.1		26,420	
地域開発事業	682,128,000	493,975,620	72.4	682,083,470	100.0		△ 188,107,850	繰上充用
巨瀬財産区	3,088,000	3,087,230	100.0	979,810	31.7		2,107,420	
宇治財産区	2,803,000	2,803,416	100.0	707,430	25.2		2,095,986	
有漢財産区	605,000	609,905	100.8	255,483	42.2		354,422	
合 計	39,359,345,591	38,014,138,317	96.6	37,462,986,108	95.2	96,619,000	454,533,209	

2 一般会計歳入款別決算額対前年度比較表

一般会計歳入決算額は25,848,771千円で、前年度より3,074,496千円（13.5%）の増となっている。

（単位：千円 %）

区 分	決 算 額			決 算 構 成 比		対前年度増減率
	平成20年度	平成21年度	増 減 額	20年度	21年度	
市 税	3,952,940	3,714,277	△ 238,663	17.4	14.4	△ 6.0
地 方 譲 与 税	376,769	352,305	△ 24,464	1.6	1.4	△ 6.5
利 子 割 交 付 金	18,177	15,385	△ 2,792	0.1	0.1	△ 15.4
配 当 割 交 付 金	7,874	5,892	△ 1,982	0.0	0.0	△ 25.2
株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	3,091	2,939	△ 152	0.0	0.0	△ 4.9
地 方 消 費 税 交 付 金	332,145	355,696	23,551	1.5	1.4	7.1
ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	15,699	18,363	2,664	0.1	0.1	17.0
自 動 車 取 得 税 交 付 金	157,964	88,071	△ 69,893	0.7	0.3	△ 44.2
地 方 特 例 交 付 金	40,375	61,577	21,202	0.2	0.2	52.5
地 方 交 付 税	10,796,598	11,076,532	279,934	47.4	42.8	2.6
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	6,903	6,431	△ 472	0.0	0.0	△ 6.8
分 担 金 及 び 負 担 金	211,226	246,320	35,094	0.9	0.9	16.6
使 用 料 及 び 手 数 料	393,480	392,346	△ 1,134	1.7	1.5	△ 0.3
国 庫 支 出 金	1,492,383	4,040,041	2,547,658	6.5	15.6	170.7
県 支 出 金	1,234,165	1,023,787	△ 210,378	5.4	4.0	△ 17.0
財 産 収 入	94,105	186,993	92,888	0.4	0.7	98.7
寄 附 金	13,652	13,706	54	0.1	0.1	0.4
繰 入 金	516,663	1,128,914	612,251	2.3	4.4	118.5
繰 越 金	271,566	439,274	167,708	1.2	1.7	61.8
諸 収 入	242,496	302,979	60,483	1.1	1.2	24.9
市 債	2,596,004	2,376,943	△ 219,061	11.4	9.2	△ 8.4
歳 入 合 計	22,774,275	25,848,771	3,074,496	100.0	100.0	13.5
自 主 財 源	5,696,128	6,424,809	728,681	25.0	24.9	12.8
依 存 財 源	17,078,147	19,423,962	2,345,815	75.0	75.1	13.7

3 一般会計歳出款別決算額対前年度比較表

一般会計歳出決算額は25,287,828千円で、前年度より2,952,826千円（13.2%）の増となっている。

（単位：千円 %）

区 分	決 算 額			決 算 構 成 比		対前年度増減率
	平成20年度	平成21年度	増 減 額	20年度	21年度	
議 会 費	202,628	192,246	△ 10,382	0.9	0.8	△ 5.1
総 務 費	4,002,907	5,308,484	1,305,577	17.9	21.0	32.6
民 生 費	4,125,757	4,254,912	129,155	18.5	16.8	3.1
衛 生 費	2,052,457	2,271,388	218,931	9.2	9.0	10.7
労 働 費	58,488	76,116	17,628	0.3	0.3	30.1
農 林 水 産 業 費	1,375,380	1,604,187	228,807	6.2	6.3	16.6
商 工 費	344,481	338,647	△ 5,834	1.5	1.3	△ 1.7
土 木 費	2,249,708	2,811,670	561,962	10.1	11.1	25.0
消 防 費	750,843	756,918	6,075	3.3	3.0	0.8
教 育 費	2,304,004	2,742,366	438,362	10.3	10.8	19.0
災 害 復 旧 費	82,364	88,929	6,565	0.4	0.4	8.0
公 債 費	4,767,127	4,821,412	54,285	21.3	19.1	1.1
諸 支 出 金	18,858	20,553	1,695	0.1	0.1	9.0
合 計	22,335,002	25,287,828	2,952,826	100.0	100.0	13.2

4 普通会計性質別歳出決算状況

平成21年度の性質別歳出の状況は、義務的経費10,771,561千円(42.4%)、消費的経費5,760,570千円(22.7%)、投資的経費5,432,366千円(21.4%)、その他3,442,244千円(13.5%)であり、前年度との比較では消費的経費11.1%、投資的経費86.0%の増、義務的経費0.9%、その他3.0%の減となっている。

(単位：千円 %)

区 分	決 算 額			決 算 構 成 比		対前年度 増減率
	平成20年度	平成21年度	増 減 額	平成20年度	平成21年度	
人 件 費	4,520,959	4,268,653	△ 252,306	20.1	16.8	△ 5.6
扶 助 費	1,536,444	1,671,738	135,294	6.8	6.6	8.8
公 債 費	4,812,695	4,831,170	18,475	21.4	19.0	0.4
義務的経費計	10,870,098	10,771,561	△ 98,537	48.3	42.4	△ 0.9
物 件 費	2,407,979	2,688,155	280,176	10.7	10.6	11.6
維持補修費	90,542	99,978	9,436	0.4	0.4	10.4
補助費等	2,686,343	2,972,437	286,094	11.9	11.7	10.6
消費的経費計	5,184,864	5,760,570	575,706	23.0	22.7	11.1
普通建設事業費	2,827,315	5,332,937	2,505,622	12.5	21.0	88.6
補 助	1,404,084	2,111,892	707,808	6.2	8.3	50.4
単 独	1,423,231	3,221,045	1,797,814	6.3	12.7	126.3
災害復旧費	92,863	99,429	6,566	0.4	0.4	7.1
投資的経費計	2,920,178	5,432,366	2,512,188	12.9	21.4	86.0
積 立 金	1,579,863	863,552	△ 716,311	7.0	3.4	△ 45.3
投資出資貸付金	66,686	59,459	△ 7,227	0.3	0.2	△ 10.8
繰 出 金	1,903,111	2,519,233	616,122	8.5	9.9	32.4
そ の 他 計	3,549,660	3,442,244	△ 107,416	15.8	13.5	△ 3.0
歳 出 合 計	22,524,800	25,406,741	2,881,941	100.0	100.0	12.8

5 普通会計款別普通建設事業の状況

普通建設事業における補助事業費は、2,111,892千円、単独事業費は、3,221,045千円、全体で5,332,937千円となり、前年度との比較では2,505,622千円（88.6%）の増額となった。

(単位：千円)

区 分	平成 20 年 度			平成 21 年 度		
	補助事業	単独事業	計	補助事業	単独事業	計
総 務 費		74,271	74,271	644,850	965,261	1,610,111
民 生 費	15,000	87,848	102,848	6,337	37,980	44,317
衛 生 費	37,463	24,109	61,572	49,101	27,669	76,770
農 林 水 産 業 費	139,394	283,704	423,098	91,947	498,075	590,022
商 工 費	12,999	24,149	37,148	7,590	65,505	73,095
土 木 費	831,540	630,630	1,462,170	770,625	1,184,687	1,955,312
消 防 費	28,937	100,008	128,945	31,507	57,021	88,528
教 育 費	338,751	198,512	537,263	509,935	384,847	894,782
そ の 他			0			0
合 計	1,404,084	1,423,231	2,827,315	2,111,892	3,221,045	5,332,937

6 普通会計一般財源の充当状況

一般財源充当状況の構成比は、義務的経費49.9%、投資的経費10.2%、消費的経費23.4%、その他16.5%となっており、前年度との比較では総額で1,713,925千円（10.2%）の増額となっている。

(単位：千円 %)

区 分	平成 20 年 度		平成 21 年 度		対前年度 増減率
	充 当 額	構 成 比	充 当 額	構 成 比	
義務的経費	9,329,480	55.6	9,210,582	49.9	△ 1.3
人件費	4,108,582	24.5	3,893,476	21.1	△ 5.2
扶助費	543,478	3.2	605,823	3.3	11.5
公債費	4,677,420	27.9	4,711,283	25.5	0.7
投資的経費	954,157	5.7	1,899,844	10.2	99.1
普通建設事業費	915,777	5.5	1,853,666	10.0	102.4
災害復旧事業費	38,380	0.2	46,178	0.2	20.3
消費的経費	4,178,123	24.9	4,325,382	23.4	3.5
そ の 他	2,311,488	13.8	3,051,365	16.5	32.0
合 計	16,773,248	100.0	18,487,173	100.0	10.2

7 普通会計市債の状況

前年度末の現在額は、34,933,943千円となっており、平成21年度の借入額が2,376,943千円、元金償還額が4,237,648千円で、差引現在額33,073,238千円となっている。また、このうち借入先の内訳は、政府資金20,356,093千円、機構等の資金12,717,145千円となっている。

(単位：千円)

区 分	20年度末 現在額	21年度 発行額	平成21年度元利償還額			21年度末 差引現在額	借 入 先	
			元 金	利 子	計		政 府	そ の 他
一 般 公 共 事 業	967,639	8,300	157,028	14,909	171,937	818,911	817,599	1,312
一 般 単 独 事 業	11,975,422	820,500	1,731,523	221,008	1,952,531	11,064,399	1,634,685	9,429,714
公 営 住 宅 建 設 事 業	1,505,288	72,400	200,930	39,372	240,302	1,376,758	1,035,867	340,891
義 務 教 育 施 設 事 業	1,299,764	9,900	237,538	32,235	269,773	1,072,126	978,558	93,568
辺 地 対 策 事 業	1,042,438	86,900	195,926	11,825	207,751	933,412	933,412	0
災 害 復 旧 事 業	363,172	17,800	73,065	4,413	77,478	307,907	307,907	0
単 独 災 害	120,511	11,500	25,029	1,451	26,480	106,982	106,982	0
補 助 災 害	242,661	6,300	48,036	2,962	50,998	200,925	200,925	0
過 疎 対 策 事 業	7,076,075	463,800	1,055,382	92,349	1,147,731	6,484,493	6,484,493	0
財 源 対 策 債	1,394,900	7,700	118,277	23,832	142,109	1,284,323	336,390	947,933
臨 時 財 政 対 策 債	5,667,361	886,843	253,705	77,708	331,413	6,300,499	5,920,810	379,689
そ の 他	3,641,884	2,800	214,274	71,105	285,379	3,430,410	1,906,372	1,524,038
合 計	34,933,943	2,376,943	4,237,648	588,756	4,826,404	33,073,238	20,356,093	12,717,145

(参 考)

その他の特別会計	17,696,462	794,700	1,148,500	412,469	1,560,969	17,342,662	10,809,610	6,533,052
企 業 会 計	265,428	0	34,529	13,107	47,636	230,899	190,842	40,057
全 会 計 合 計	52,895,833	3,171,643	5,420,677	1,014,332	6,435,009	50,646,799	31,356,545	19,290,254

8 市税収納実績及び負担状況

平成21年度市税収入額は、前年度と比較し238,663千円(6.0%)の減となっている。また、市税の税目別負担状況は、前年度との比較で1人当たり4,698円(4.2%)、1世帯当たり15,413円(5.4%)の減となっている。

(単位：千円 %)

区 分	調定額			収入額			収納率			前年度比(収入額)		
	19年度	20年度	21年度	19年度	20年度	21年度	19年度	20年度	21年度	19年度	20年度	21年度
市 民 税	1,793,529	1,759,649	1,562,596	1,721,651	1,686,348	1,482,364	96.0	95.8	94.9	22.6	△2.1	△12.1
固 定 資 産 税	1,945,886	1,976,346	1,954,864	1,840,000	1,877,326	1,851,750	94.6	95.0	94.7	0.0	2.0	△1.4
軽自動車税	101,774	102,007	102,810	93,995	93,922	94,868	92.4	92.1	92.3	1.5	△0.1	1.0
たばこ税	188,566	172,932	163,307	188,551	172,917	163,292	100.0	100.0	100.0	△1.7	△8.3	△5.6
鋳産税	170	133	200	170	133	200	100.0	100.0	100.0	△30.6	△21.8	50.4
特別土地保有税	10	10	10	0	0	0	0.0	0.0	0.0	△100.0	-	-
都市計画税	132,295	133,242	129,430	124,529	122,294	121,803	94.1	91.8	94.1	△0.2	△1.8	△0.4
合 計	4,162,230	4,144,319	3,913,217	3,968,896	3,952,940	3,714,277	95.4	95.4	94.9	8.6	△0.4	△6.0

(単位：円 %)

区 分	19年度		20年度		21年度		対前年度増減率					
	1人当たり	1世帯当たり	1人当たり	1世帯当たり	1人当たり	1世帯当たり	1人当たり			1世帯当たり		
	(35,786人)	(13,888世帯)	(35,164人)	(13,856世帯)	(34,482人)	(13,763世帯)	19年度	20年度	21年度	19年度	20年度	21年度
市 民 税	48,109	123,967	47,956	121,705	42,989	107,706	24.6	△0.3	△10.4	22.7	△1.8	△11.5
固 定 資 産 税	51,417	132,488	53,388	135,488	53,702	134,545	1.6	3.8	0.6	0.1	2.3	△0.7
軽自動車税	2,626	6,768	2,671	6,778	2,751	6,893	3.1	1.7	3.0	1.6	0.1	1.7
たばこ税	5,269	13,577	4,917	12,480	4,736	11,865	△0.1	△6.7	△3.7	△1.5	△8.1	△4.9
鋳産税	5	12	4	10	6	15	△28.6	△20.0	50.0	△33.3	△16.7	50.0
特別土地保有税	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-
都市計画税	3,480	8,967	3,478	8,826	3,532	8,850	1.4	△0.1	1.6	△0.1	△1.6	0.3
合 計	110,906	285,779	112,414	285,287	107,716	269,874	10.4	1.4	△4.2	8.7	△0.2	△5.4

()内は年度末人口、世帯数を示す

9 歳入歳出予算に対する過不足状況

一般会計

(歳入)

(目・100万円以上 単位:千円)

款	項	目	過不足額	理由
市 税	市 民 税	個人	△ 1,609	収納実績が見込みを下回ったため
		法人	5,581	収納実績が見込みを上回ったため
		固定資産税	4,082	収納実績が見込みを上回ったため
地方譲与税	地方揮発油譲与税	地方揮発油譲与税	△ 5,030	譲与税の確定による
		自動車重量譲与税	△ 15,613	譲与税の確定による
		地方道路譲与税	5,648	譲与税の確定による
利子割交付金	利子割交付金	△ 21,615	交付金の確定による	
配当割交付金	配当割交付金	△ 9,508	交付金の確定による	
株式等譲渡所得割交付金	株式等譲渡所得割交付金	△ 3,561	交付金の確定による	
地方消費税交付金	地方消費税交付金	△ 13,304	交付金の確定による	
ゴルフ場利用税交付金	ゴルフ場利用税交付金	1,763	ゴルフ場利用者数が増加したため	
地方交付税	地方交付税	151,449	特別交付税の確定による	
分担金及び負担金	農林水産業費	農林水産業費	△ 6,326	繰越措置による
		民生費負担金	△ 6,261	学童保育利用者、保育所利用者がともに見込みを下回ったため
		農林水産業費負担金	△ 3,093	繰越措置による
使用料及び手数料	総務手数料	△ 1,232	戸籍及び除籍謄・抄本の手数料収入が見込みを下回ったため	
国庫支出金	国庫補助金	民生費国庫補助金	7,418	生活保護世帯が見込みより増加したための増及び児童手当受給者が見込みを下回ったため
		総務費国庫補助金	△ 793,637	地域活性化臨時交付金等の繰越措置による
		民生費国庫補助金	△ 2,820	子育て応援特別手当の支給対象児童が見込みを下回ったため
		衛生費国庫補助金	△ 2,635	女性特有のがん検診受診者が見込みを下回ったため
		土木費国庫補助金	△ 25,821	繰越措置による
		教育費国庫補助金	6,231	工事費を精査したことによる増
県 支 出 金	県 補 助 金	民生費県補助金	△ 3,369	障害者自立支援給付費が見込みを下回ったため
		総務費県補助金	△ 3,073	繰越措置による
		民生費県補助金	△ 7,454	心身障害者医療費扶助費が見込みより下回ったため
		衛生費県補助金	△ 11,167	新型インフルエンザワクチン接種者が見込みを下回ったため
		農林水産業費県補助金	△ 7,692	繰越措置による
		教育費県補助金	△ 1,826	事業費の減による
繰 入 金	特別会計繰入金	特別会計繰入金	△ 2,850	過誤調整分を現年度交付金等で相殺したため
		基金繰入金	△ 14,373	地域再生基金事業及び福祉基金事業について事業費の減額があったため
諸 収 入	延滞金、加算金及び過料	延滞金	1,288	収納実績が見込みを上回ったため
		貸付金元利収入	△ 21,935	高梁市土地開発公社への貸付金確定による
市 債	市 債	雑収入	△ 3,322	文化会館自主文化事業の入場料が見込みを下回ったため
		土木債	△ 65,100	木野山駅前住宅の繰越措置及び上谷第2住宅の事業費が見込みを下回ったため
		教育債	△ 3,900	事業費の減による
		過疎対策債	△ 3,000	事業費の減による
		合併特例債	△ 21,000	繰越措置による

(歳 出)

款	項	目	不用額	理 由	
議 会 費 議 務 費	議 會 費 議 務 管 理 費	議 會 費	4,417	政務調査費の返納分及び議長交際費の節減に努めたため	
		一 般 管 理 費	10,537	給与費が見込みを下回ったため	
		財 産 管 理 費	24,591	高梁市土地開発公社への貸付金確定による	
		企 画 費	10,314	高梁西地区ケーブル整備工事のルート変更により、中電及びNTT柱への共架予定数減少により、調査手数料の減が生じたため	
		地 域 局 費	2,810	庁舎の修繕抑制及び経費削減に努めたため	
		地 域 振 興 費	17,693	定額給付金の給付者数及び事務費が見込みを下回ったため	
		学 園 文 化 都 市 づ く り 事 業 費	1,510	学生宿舍整備促進事業補助金について、交付要件を満たしていないなどの案件が生じたため	
		情 報 管 理 費	2,409	税情報のパンチ入力が安価ですんだことに加え、運用業務を職員で対応するなど経費節減に努めたため	
		諸 務 費	1,136	平川陥没調査(ボーリング調査)の委託費が見込みが下回ったため	
		税 務 総 務 費	3,091	納税貯蓄組合補助金が見込みを下回ったため及び超過勤務手当の節減に努めたため	
		賦 課 徴 収 費	1,242	軽自動車税申告書のとりまとめ委託料が見込みを下回ったため及び需用費・役務費の節減に努めたため	
		戸 籍 住 民 基 本 台 帳 費	戸 籍 住 民 基 本 台 帳 費	1,063	超過勤務手当が見込みを下回ったため
		民 生 費	社 会 福 祉 費	社 会 福 祉 総 務 費	35,691
老 人 福 祉 費	20,336			養護老人ホームへの繰出金が見込みを下回ったため	
介 護 保 険 総 務 費	14,510			介護保険特別会計の給付費が見込みを下回り、法定繰出金が減少したため	
児 童 福 祉 費	児 童 福 祉 総 務 費		8,796	子育て応援特別手当の支給対象児童が見込みを下回り、扶助費に不要額が生じたため、及び学童保育の実施日数が見込みを下回り、賃金、委託料に不要額が生じたため	
	児 童 措 置 費		3,390	児童手当の支給対象児童が見込みを下回り、扶助費に不要額が生じたため	
	児 童 福 祉 施 設 費		11,697	私立保育園の入所児童数が見込みを下回ったことにより、私立保育園への委託料が見込みを下回ったため	
衛 生 費	生 活 保 護 費	扶 助 費	8,452	生活保護医療扶助費が見込みを下回ったため	
		保 健 衛 生 総 務 費	57,831	簡易水道事業特別会計繰出金の減及び乳幼児医療扶助費が見込みより下回ったため	
		予 防 費	28,947	新型インフルエンザワクチン等接種者が見込みを下回り委託料が減となったもの	
	保 健 衛 生 費	環 境 衛 生 費	6,984	太陽光発電システム設置費補助金が見込みを下回ったこと及び斎場での燃料費が見込みを下回ったこと等による	
		診 療 所 費	2,287	へき地診療所特別会計への繰出金が見込みより下回ったため	
		清 掃 総 務 費	1,343	需用費の節約に努めたこと及びごみ等収集施設施設設置費補助金が見込みを下回ったこと等による	
		し 尿 処 理 費	1,769	し尿処理量が見込みを下回り委託料が減額したこと及び人件費が見込みを下回ったこと等による	
労 働 費 農 林 水 産 業 費	労 働 諸 費	労 働 諸 費	1,120	雇用安定助成金(経済危機)の交付が見込みを下回ったため	
		農 業 振 興 費	5,801	農作業受委託推進事業の申請者が見込みを下回ったことや各種事業の入札残等による	
		農 地 費	1,649	凍結防止剤の使用が少なかったこと及び緊急農道改修事業(経済対策)の測量設計を職員の対応により支出を抑えたため	
	林 業 費	林 業 総 務 費	3,136	有害鳥獣の業務委託と駆除奨励金が見込みより少なかったこと及び捕獲柵の申請が見込みを下回ったため	
		林 業 振 興 費	2,896	除雪作業の委託料と林道維持補修の工事請負費が見込みを下回ったこと及び林道用地について審附登記が出来なかったため	
商 工 費	商 工 費	商 工 振 興 費	3,918	雇用安定助成金(経済危機)、緊急経済対策資金利子補給事業補助金が見込みを下回ったため	

款	項	目	不用額	理 由
		観 光 費	3,843	観光施設等で光熱水費等の節約に努めたこと、電力契約・保険契約の見直しによる経費削減、また工事請負費が見込みを下回ったため
土 木 費	土 木 管 理 費	土 木 管 理 費	1,430	給与費(超過勤務等)の見込みが下回ったことと事務費及び庁舎管理の経費節減に努めたため
		道 路 橋 梁 費	10,352	国県道改良工事負担金額が予定額より下回ったため
		道 路 橋 梁 維 持 費	2,326	路面凍結期間が比較的短期間で、凍結防止剤使用数量が予定を下回ったため
		道 路 新 設 改 良 費	2,107	小規模生活道補助金及び物件移転補償費が見込み額を下回ったため
		都 市 計 画 費	12,190	繰越措置及び経費節減などにより、一般会計からの繰出金が見込みを下回ったため
消 防 費	消 防 費	住 宅 管 理 費	2,801	住宅改修工事費が見込みを下回ったため
		住 宅 建 設 費	32,063	住宅建設工事が低価で執行できたため
		常 備 消 防 費	3,211	火災等災害出動の減少により、超過勤務手当等が見込みを下回ったため
消 防 費	消 防 費	非 常 備 消 防 費	4,218	火災・水防等災害出動の減少により、出動報償費等が見込みを下回ったため
		消 防 施 設 費	1,479	消火栓・防火水槽等の修繕費が見込みを下回ったことに加え、工事請負費を低価で執行できたため
		事 務 局 費	3,955	需用費の節約に努めたことに加え、スクールバス修繕等の件数が見込みを下回ったため
教 育 費	小 学 校 費	学 校 管 理 費	14,457	全小学校において燃料費等の節約に努めたことに加え、川上小学校の耐震工事費を低価で執行できたため
		教 育 振 興 費	1,931	備品消耗品の購入費を節約し、教材修繕費も見込みより抑えられたため
	中 学 校 費	学 校 管 理 費	3,432	全中学校において燃料費等の節約に努めたことに加え、予定していた機械保守・施設管理委託等が低価に抑えられたため
		教 育 振 興 費	1,741	備品消耗品の購入費を節約し、教材修繕費も見込みより抑えられたため
	幼 稚 園 費	幼 稚 園 費	3,161	全幼稚園において燃料費の節約に努めたことに加え、施設管理委託料が見込みを下回ったため
	社 会 教 育 費	社 会 教 育 総 務 費	5,270	各社会教育施設管理事業や天然記念物管理事業の管理人等の人件費が見込みを下回ったことと、基金事業助成金が見込みを下回ったため
		公 民 館 費	1,846	各公民館において、光熱水費等経常経費の節約に努めるとともに、公民館運営審議会委員報酬、講師謝礼などが見込みを下回ったため
		文 化 セ ン タ ー 費	3,283	施設管理運営費の燃料費等が見込みを下回ったため
		美 術 館 費	1,583	特別展・企画展の開催費が見込みを下回ったため
	保 健 体 育 費	保 健 体 育 総 務 費	保 健 体 育 総 務 費	1,161
体 育 施 設 費			1,299	体育施設(14施設)における燃料費、光熱水費、修繕料、委託料等管理費が見込みを下回ったことと、施設整備工事費が低価で執行できたため
学 校 給 食 費			1,548	不測の事態に備えていた賃金や修繕費が不要になったことに加え、経費の節減に努めたため
公 債 費	公 債 費	利 子	7,235	効率的な資金運用に努めたため

高梁市国民健康保険特別会計(事業勘定)
(歳 入)

款	項	目	過不足額	理 由
国 民 健 康 保 険 税	国 民 健 康 保 険 税	一 般 被 保 険 者 国 民 健 康 保 険 税	△ 5,570	見込みを収納額が下回ったため
		退 職 被 保 険 者 等 国 民 健 康 保 険 税	7,771	退職被保険者の増により収納額が見込みを上回ったため
国 庫 支 出 金	国 庫 負 担 金	療 養 給 付 費 等 負 担 金	△ 30,357	一般被保険者の医療費が見込みを下回ったため
		財 政 調 整 交 付 金	17,667	普通調整交付金の調整対象収入額の不足による増額交付等が見込みを上回ったため
療 養 給 付 費 等 交 付 金	療 養 給 付 費 等 交 付 金	療 養 給 付 費 等 交 付 金	34,278	退職被保険者に係る交付金が見込みを上回ったため
県 支 出 金	県 補 助 金	財 政 調 整 交 付 金	△ 12,211	一般被保険者の医療費が見込みを下回ったため

款	項	目	不用額	理 由
共 同 事 業 交 付 金	共 同 事 業 交 付 金	高 額 医 療 費 共 同 事 業 交 付 金	△ 2,083	80万円を超える高額医療費の発生が見込みを下回ったため
		保 險 財 政 共 同 安 定 化 事 業 交 付 金	12,171	30万円を超える高額医療費の発生が見込みを上回ったため
繰 入 金	一 般 会 計 繰 入 金	一 般 会 計 繰 入 金	△ 1,316	出産育児一時金が見込みを下回ったことによる減となったため
	基 金 繰 入 金	財 政 調 整 基 金 繰 入 金	△ 23,743	医療費が見込みより減になったことに加え、調整交付金の歳入が増となったため、繰入れをする必要がなくなったため
諸 収 入	貸 付 金 元 利 収 入	高 額 療 養 費 貸 付 金 元 利 収 入	△ 1,787	高額医療費貸付金の利用者が見込みを下回ったため
	雑 入	雑 入	1,417	高額医療費共同事業剰余金精算分の歳入があったため

(歳 出)

款	項	目	不用額	理 由
保 險 給 付 費	療 養 諸 費	一 般 被 保 険 者 療 養 給 付 費	89,275	一般被保険者の医療費が見込みを下回ったため
	高 額 療 養 費	一 般 被 保 険 者 高 額 療 養 費	17,712	一般被保険者の医療費(高額該当)が見込みを下回ったため
	出 産 育 児 諸 費	出 産 育 児 一 時 金	1,682	被保険者の出産件数が見込みを下回ったため
保 健 事 業 費	保 健 事 業 費	疾 病 予 防 費	1,380	人間ドック受診者が見込みを下回ったため
	特 定 健 康 診 査 等 事 業 費	特 定 健 康 診 査 等 事 業 費	1,754	特定健康の受診者が見込みを下回ったため健診委託料の減による
諸 支 出 金	貸 付 金	高 額 療 養 費 貸 付 金	1,604	高額医療費貸付金の利用者が見込みを下回ったため

高梁市国民健康保険特別会計(直診勘定)

(歳 入)

款	項	目	過不足額	理 由
繰 入 金	基 金 繰 入 金	基 金 繰 入 金	△ 1,046	医療機器等の購入の入札執行残のため

高梁市へき地診療所特別会計

(歳 入)

款	項	目	過不足額	理 由
繰 入 金	一 般 会 計 繰 入 金	一 般 会 計 繰 入 金	△ 1,745	往診車購入の入札執行残と医薬材料費が見込みより下回ったため

高梁市老人保健特別会計

(歳 入)

款	項	目	過不足額	理 由
支 払 基 金 交 付 金	支 払 基 金 交 付 金	医 療 費 交 付 金	△ 2,590	医療諸費が見込みを下回り交付金が減となったため
国 庫 支 出 金	国 庫 負 担 金	医 療 費 国 庫 負 担 金	△ 3,465	医療諸費が見込みを下回り負担金が減となったため

(歳 出)

款	項	目	不用額	理 由
医 療 諸 費	医 療 諸 費	医 療 給 付 費	4,772	医療給付費が見込みを下回ったため
諸 支 出 金	繰 出 金	一 般 会 計 繰 出 金	2,477	過誤調整分を現年度交付金等で相殺したため

高梁市介護保険特別会計(事業勘定)

(歳 入)

款	項	目	過不足額	理 由
介 護 保 険 料	介 護 保 険 料	第 1 号 被 保 険 者 保 険 料	4,971	標準負担換算の第1号被保険者数が、計画人数を100人余り上回ったため
国 庫 支 出 金	国 庫 補 助 金	調 整 交 付 金	6,149	交付割合が予算算定時の見込割合を上回ったため
支 払 基 金 交 付 金	支 払 基 金 交 付 金	介 護 給 付 費 交 付 金	4,364	給付費見込額を多く見込んで支給決定されたため
繰 入 金	一 般 会 計 繰 入 金	一 般 会 計 繰 入 金	△ 15,093	給付費額及び地域支援事業費が見込を下回り、法定繰入が減少したため
	基 金 繰 入 金	介 護 給 付 費 準 備 基 金 繰 入 金	△ 9,637	給付費額が見込を下回り、保険料不足額が減少したため

(歳 出)

款	項	目	不用額	理由
総務費	総務管理費	一般管理費	1,031	認定件数の減少等により事務的経費が節減できたため
保険給付費	介護サービス等諸費	居宅介護サービス給付費	9,702	訪問系サービスの利用が見込を下回ったため
		施設介護サービス給付費	5,188	施設入所者の増加が計画を下回ったため
		地域密着型介護サービス給付費	6,517	認知症グループホームの開設が遅れたため
	介護予防サービス等諸費	介護予防サービス給付費	4,750	訪問系サービスの利用が見込を下回ったため
		介護予防サービス計画給付費	1,242	要支援認定者数が計画を下回り、利用が少なかったため
	高額医療合算介護サービス等	高額医療合算介護サービス費	3,261	支給対象者のうち7割程度の申請に留まったため(申請受付時期が遅れたことによる)
地域支援事業費	特定入所者介護サービス等	特定入所者介護サービス費	2,024	低所得の施設入所者が計画見込を下回ったため
		介護予防事業費	1,165	生活管理指導短期宿泊利用者が見込みを下回ったため
		包括的支援等事業費	1,465	委託している高齢者実態把握対象者が見込みを下回ったため
		任意事業費	4,513	配食サービス事業等の利用が見込を下回ったため

高梁市介護保険特別会計(サービス勘定)

(歳 出)

款	項	目	不用額	理由
サービス事業費	介護予防支援事業費	介護予防支援事業費	1,197	要支援認定者が計画を下回り、計画作成委託料等が減少したため

高梁市養護老人ホーム特別会計

(歳 入)

款	項	目	過不足額	理由
繰入金	一般会計繰入金	一般会計繰入金	△ 7,760	扶助費及び人件費等の支出減による繰入金の減による

(歳 出)

款	項	目	不用額	理由
総務費	総務管理費	施設管理費	4,088	人件費及び工事請負費が見込みを下回ったため
施設費	社会福祉施設費	社会福祉施設費	6,632	新型インフルエンザの影響及び入所者減のため

高梁市特別養護老人ホーム特別会計

(歳 入)

款	項	目	過不足額	理由
サービス収入	介護給付費収入	施設介護サービス収入	1,708	居宅介護サービスの利用実績が見込みを上回ったため
	自己負担金収入	自己負担金収入	1,424	居宅介護サービスの利用実績が見込みを上回ったため

(歳 出)

款	項	目	不用額	理由
総務費	総務管理費	一般管理費	2,192	人件費が見込みを下回ったことと需用費の節約に努めたため
サービス事業費	施設介護サービス事業費	施設介護サービス事業費	3,057	需用費の節約と緊急景気対策による備品支給(テレビ)があったため
	居宅サービス事業費	通所介護サービス事業費	1,189	人件費が見込みを下回ったことと需用費・役務費の節約に努めたため

高梁市軽費老人ホーム特別会計

(歳 入)

款	項	目	過不足額	理由
繰入金	一般会計繰入金	一般会計繰入金	△ 1,180	人件費及び需用費の支出減による繰入金の減による

高梁市住宅新築資金等貸付事業特別会計

(歳 入)

款	項	目	過不足額	理 由
諸 収 入	貸付金元利収入	貸付金元利収入	△ 72,509	現年及び過年度の償還金について、未納があったため

高梁市農業振興施設事業特別会計

(歳 入)

款	項	目	過不足額	理 由
事 業 収 入	事 業 収 入	事 業 収 入	2,328	氷温瀬戸ジャイアンの出荷市場において、房姿良好、高品質であったため販売単価が上がり収入増となったため

(歳 出)

款	項	目	不用額	理 由
管 理 運 営 費	モデル農場運営費	モデル農場運営費	1,158	臨時職員の冬季労働時間が少なかったことにより、賃金が減少したため

高梁市畑地かんがい事業特別会計

(歳 出)

款	項	目	不用額	理 由
管 理 運 営 費	管 理 運 営 費	管 理 運 営 費	1,707	漏水等の施設故障発生への減に伴う消耗品購入及び修繕費減のため

高梁市簡易水道事業特別会計

(歳 入)

款	項	目	過不足額	理 由
使用料及び手数料	使 用 料	衛 生 使 用 料	7,855	簡易水道使用料の増による
国 庫 支 出 金	国 庫 補 助 金	衛 生 費 補 助 金	△ 14,306	津川簡易水道整備事業繰越措置による減
繰 入 金	一 般 会 計 繰 入 金	一 般 会 計 繰 入 金	△ 78,304	簡易水道使用料の増及び歳出費目の簡易水道施設費等の減による
諸 収 入	受 託 事 業 収 入	衛 生 費 受 託 事 業 収 入	△ 2,300	給水取出工事減による受託工事収入の減による
市 債	市 債	簡 易 水 道 新 設 改 良 事 業 債	△ 48,200	新設改良工事費減による市債の減による

(歳 出)

款	項	目	不用額	理 由
衛 生 費	簡 易 水 道 費	簡 易 水 道 総 務 費	1,442	職員手当、メーター検針委託料等の減による
		簡 易 水 道 施 設 費	27,984	送水ポンプ取替、水質監視機器設置、支障移転工事等の減による
		簡 易 水 道 新 設 改 良 事 業 費	9,216	成羽・川合簡易水道、備中北部整備事業の工事費等の減による

高梁市下水道事業特別会計

(歳 入)

款	項	目	過不足額	理 由
使用料及び手数料	使 用 料	下 水 道 使 用 料	6,983	下水道使用料の増による
繰 入 金	一 般 会 計 繰 入 金	一 般 会 計 繰 入 金	△ 17,878	繰越措置及び経費節減などにより、一般会計からの繰入金が見込みを下回ったため

(歳 出)

款	項	目	不用額	理 由
公 共 下 水 道 事 業 費	施 設 管 理 費	処 理 場 管 理 費	1,558	薬品等の消耗品が見込みを下回ったため

高梁市地域開発事業特別会計

(歳入)

款	項	目	過不足額	理 由
財 産 収 入	財 産 売 払 収 入	不 動 産 売 払 収 入	△ 188,156	土地の売払実績が見込みを下回ったため

高梁市後期高齢者医療特別会計

(歳出)

款	項	目	不用額	理 由
総 務 費	総 務 管 理 費	一 般 管 理 費	1,026	電算委託料等の事務費が見込みより下回ったため
後 期 高 齢 者 医 療 広 域 連 合 納 付 金	後 期 高 齢 者 医 療 広 域 連 合 納 付 金	後 期 高 齢 者 医 療 広 域 連 合 納 付 金	1,127	収納額が見込みより下回ったため

高梁市巨瀬財産区特別会計

(歳出)

款	項	目	不用額	理 由
財 産 費	財 産 費	財 産 管 理 費	1,468	施設修繕等の必要がなかったため